

第1章	建設労働者のたたかいの伝統	8
1.	日本における職人組織の形成－「座」「株仲間」「太子講」	8
2.	明治維新と建築職人－職人組合など同業組合結成	8
3.	戦前の労働組合運動－建設労働者も結成に参加	9
4.	日本労働組合全国協議会と日本土木建築労働組合結成	10
5.	東京石工組合－賃金引下げ反対掲げ東京全市ゼネスト	10
6.	建設労働者と健康保険－「ケガと弁当は手前もち」	11
7.	第2次世界大戦敗戦－新憲法制定、民主国家へ再出発	12
第2章	東京土建結成と直後のたたかい	14
1.	戦前の労働運動2つの流れが合流－東京土建結成へ	14
2.	東京土木建築労働組合結成－1947年1月15日	15
3.	全日土建一般労働組合結成－1947年6月30日	16
4.	東京土建結成直後－人間として生きるためのたたかい	17
第3章	米占領政策の転換－反動攻勢とメーデー事件	
	－1950年前後・第1の試練の時期	20
1.	米占領政策の転換（1948年）－日本を「反共の防壁」へ	20
2.	超緊縮政策で人員整理（1949年）－大量の失業者あふれる	21
3.	労働運動抑圧（1950年）－レッド・パージと労働運動分裂	21
4.	サンフランシスコ体制（1951年）－講和条約と日米安保条約	23
5.	メーデー事件による弾圧（1952年）－組織は「壊滅状態」	24
第4章	日雇健保獲得、2級建築士資格取得運動	
	－1950年代中後半・東京土建の土台築く	26
1.	占領から講和へ－戦後政治、経済、社会が大転換	26
2.	日雇健康保険法（1953年）－労働者のたたかいで作らせる	27
3.	日雇健保成立後（1953年～60年）－劣悪な内容改善運動	29
4.	けい肺法制定（1955年）－職業病に対する保護法勝ちとる	30
5.	建築士法反対、資格取得運動（1957年）－技術要求に応える	31
6.	職業訓練所開設（1958年）－技能者養成にとりくむ	33
7.	東京土建の組織確立－要求にもとづく拡大と支部の確立	33
8.	青年部結成（1958年）－協定賃金運動の先頭に	35
第5章	協定賃金運動と日雇健保廃止反対闘争	
	－1960年代・「3万から5万へ」掲げ飛躍	36
1.	60年安保闘争高揚－春闘、社会保障闘争の前進に結びつく	36
2.	新安保体制と高度経済成長下の労働運動－労使協調路線強まる	37
3.	60年代初頭の建設産業－大規模化で大きな変化もたらす	39
4.	全建総連の結成（1960年）－建設労働組合の統一	40
5.	協定賃金運動の本格化（1961年）－親方・職人が統一して運動	40

6. 協定賃金運動と組織拡大（1962年）－総括運動が必要不可欠 …… 43
7. 日雇健保廃止反対闘争（1963－70年）－組織の存亡かけたたかう …… 44
8. 税金闘争の新たな展開－国税通則法制定と集団申告開始 …… 49
9. 建設業法・都市三法改悪（1967－69年）－都市改造推進狙う …… 50
10. 革新都政実現（1967年）－「都議会解散」求め提灯デモ …… 51
11. 組織拡大と組織再編成－歴史的事業なしとげ3万7千に …… 52
12. 主婦の会－60年代活動広がり21支部で主婦の会結成 …… 54

第6章 日雇健保擬適廃止、土建国保設立し新たな発展へ

- 1970年代・「第2の試練」と石油ショック …… 55
1. 70年安保闘争と政治革新－革新自治体の相次ぐ誕生 …… 55
 2. 高度経済成長破たん－不況とインフレが同時進行 …… 56
 3. 石油ショックで住宅建設激減－大手資本が住宅産業へ参入 …… 57
 4. 高度成長と国民春闘の終焉－民間単産主導の管理春闘に …… 58
 5. 日雇健保改悪反対の攻防（1970年）－修正案拒否し廃案 …… 58
 6. 日雇擬適廃止で「第2の試練」に－土建国保設立、総合共済発足 …… 60
 7. 建設業法改悪（1971年）－業者登録・資格取得に方針転換 …… 62
 8. 日本一の土建国保へ－国と都の補助制度確立へ全力 …… 63
 9. 生活防衛闘争の展開－大商社へ抗議行動、仕事確保のたたかい …… 66
 10. 国民的運動推進－住宅運動、健保改悪、一般消費税反対闘争 …… 68
 11. 組織の拡大と発展－組織停滞・後退から増勢軌道へ …… 73

第7章 臨調・行革路線と建設大資本とのたたかい

- 1980年代・10万人を展望する組織に飛躍的發展 …… 78
1. 臨調・行革路線－「増税なき財政再建」と称し福祉切り捨て …… 78
 2. 建設産業－「冬の時代」から「建設ブーム」（バブル景気）に …… 80
 3. 健保改悪反対闘争の発展－土建国保の10割給付守る …… 82
 4. 建設大資本とのたたかい前進－大手企業交渉の始まり …… 87
 5. 仕事確保運動・職域防衛闘争－住宅デー運動の発展 …… 90
 6. 大型間接税反対闘争（1985－88年）－世論無視消費税導入強行 …… 92
 7. 労働戦線統一－「連合」と「全労連」の2大センターに …… 96
 8. 組織的大衆的拡大運動と「分会の時代」－10万の東京土建を展望 …… 98
 9. 東京土建綱領の確定－労働戦線統一3原則確立 …… 100

第8章 冷戦の終焉、構造改革・軍事大国化とのたたかい

- 1990年代・バブル崩壊と「第3の試練」 …… 101
1. バブル崩壊と90年代不況－構造改革路線と軍事大国化台頭 …… 101
 2. 90年代の建設産業政策－公共投資縮減、建設産業再編淘汰へ …… 104
 3. 東京土建90年代の中期展望と21世紀展望 …… 107
 4. 軍事大国化反対、民主主義守るたたかい－自衛隊海外派兵阻止 …… 108
 5. 建設産業民主化のたたかい－資本の民主的規制をめざす …… 110

6.	土建国保10割給付守るたたかい－医療制度改悪で困難さ増す……………	113
7.	消費増税阻止のたたかい－5%増税を強行した橋本政権退陣……………	118
8.	阪神・淡路大震災（1995年）－救援活動、住宅復興にとりくむ……………	120
9.	建築カレッジ設立（1996年）－後継者育成に本格的にとりくむ……………	121
10.	どけん共済会設立（1999年）－休業補償拡充と火災共済発足……………	121
11.	組合結成50周年記念事業－写真集発行、盛大に記念式典……………	122
12.	15万の東京土建実現へ－首都の建設従事者の多数派めざす……………	122
第9章 構造改革反対と建設不況打開、組織増勢に全力		
	—2000年代・60周年にV字型回復と新会館竣工……………	126
1.	激動と波乱の時代－本格的政権交代、リーマンショック……………	127
2.	構造改革の光と影－大企業は栄える一方、貧困と格差拡大……………	129
3.	建設産業－建設産業の再編・淘汰とリーマンショックで疲弊……………	130
4.	東京土建の21世紀展望－中期展望と中期計画で具体化……………	131
5.	土建国保の危機－実質10割給付の新制度移行で生命力復活……………	133
6.	「守りから攻めへ」－「2007年決戦」とV字型回復に全力……………	135
7.	現場闘争、公契約・地域運動、社会貢献のとりにくみ……………	136
8.	社会保障・医療保険改悪、消費増税反対－共同のたたかい推進……………	140
9.	組合結成60周年記念事業（2006-07年）－土建まつりに3万人……………	144
10.	「けんせつプラザ東京」竣工（2008年）－36年ぶりに新会館……………	145
11.	全建総連第50回大会東京招致（2009年）－3千人超参加……………	145
12.	「V字型回復」と「組織づくり」－意識・業務・組織改革推進……………	146
第10章 建設産業縮小と競争、医療保険一元化とのたたかい		
	—00年代終盤～10年代へ・大震災支援と政治反動に抗して……………	151
1.	新自由主義の矛盾と行き詰りのうえに大震災が襲う……………	151
2.	民主党政権の迷走－保守路線回帰であっけなく政権崩壊……………	152
3.	東日本大震災・福島原発事故－復旧・復興支援活動に全力……………	153
4.	税と社保一体改革と国保組合攻撃－土建国保守の大運動展開……………	155
5.	人が育つ明るい建設産業へ－立場を超えて一同に会す……………	156
6.	国土交通省次々と方策発表－社保未加入対策は一面的……………	157
7.	建設アスベスト訴訟－東京地裁で逆転勝利……………	158
8.	人が育つ明るい建設産業に挑む……………	160
9.	東京土建結成65周年記念行事……………	161
10.	第2次安倍政権以降の大きな情勢変化と運動－歴史の転換期でのたたかい…	161
第11章 社会と建設産業の転換期に 社保加入対策と組織的前進へ		
	—2010年代初頭から、「総合5カ年計画」の実践……………	168
1.	建設産業・建設労働の状況 建設政策の変化－私たちの運動が反映…………	168
2.	方策2011－2012 社会保険未加入対策への対応……………	171
3.	建設産業民主化の運動を推進－各分野におけるとりくみ……………	174

4.	減災防災活動と建設産業との関連はかる	179
5.	アスベスト訴訟と現場の安全対策	180
6.	税制と社会保障運動 経営対策の強化	182
7.	土建国保と共済事業－組織・財政の強化	183
8.	震災・水害への支援活動を継続	186
9.	総合5カ年計画の概要と実践	187
10.	組織拡大強化と体制の整備－12万人回復めざして	191
11.	産別闘争と社会的な共同の運動－東京土建が重要な役割担う	195
12.	70周年記念行事をみんなで祝う	196
第12章	新型コロナがあぶり出した社会矛盾と大軍拡路線	
	－建設アクションと大衆運動で仲間を守る	198
1.	総合5カ年計画を受けた今後の展開	199
2.	団結とたたかって学ぶ不変の構えと、運動の「変化と発展」を －建設アクション 団結こそ労働組合	201
3.	建設アクションの運動発展－社会保障拡充月間・地域貢献活動	204
4.	要求実現のために政治に参加し変革を求める「要求実現アクション」	206
5.	要求と運動で組織する拡大運動	209
6.	行動目標策定協議で本支部連携した行動提起に向けて	210
7.	建設アスベスト訴訟 －国・建材メーカーに勝利し給付金法を成立させる画期的成果	211
8.	コロナ禍での賃金運動・公契約・地域運動と今後の運動方向	213
9.	運動の変化と発展に向けて次代を担う活動家育成を	214
第13章	東京土建の試練と発展の要因（教訓）	216
1.	東京土建の試練－大きな組織後退を団結の力ではねかえす	216
2.	東京土建発展の要因（教訓）－要求実現、組織拡大、実践的教育	219
3.	2020年代を展望する課題と対策	222
付録	■ 組合結成当時や戦前の運動、中世・近世の職人の姿	224
	■ 『歴史の証言集』及び「けんせつ」インタビュー	228
	■ この10年間の選挙のあらましと特徴	247
	■ 組合結成70年 歴史の教訓を活かす	249
	■ 支部創立系譜図	255
	■ 年代別組織人員の推移	256
	■ 主要建設労組の変遷（全建総連の結成前後とその後）	258
	■ 東京土建一般労働組合綱領	259